

学内における感染症対策について

感染症の多くは、一人一人の日頃からの心がけ次第で未然に防ぐことができます。

感染症の予防のために、「**手洗い・うがいの励行**」、「**マスクの着用**」を習慣的に行うように心がけましょう。日頃から栄養や睡眠を十分にとり、体力や抵抗力を高めておくことも予防のためには大切です。また、インフルエンザの予防には、**ワクチン接種**も有効です。毎年、流行前の早めの接種をお勧めします。

「咳エチケット」を知っていますか？

- 咳・くしゃみがでたら、他の人にうつさないためにマスクを着用しましょう。
- 鼻水・痰などを含んだティッシュはすぐにごみ箱に捨てましょう。
- 咳をしている人にマスクの着用をお願いしましょう。



感染症にかかったときは…

山口大学では、下記の『感染症』と診断（疑いも含む）された場合、速やかに**各学部担当係（下表参照）へ電話で報告**することが義務付けられています。また、診察医師から指示された期間内は自宅にて休養をしてください。学内での感染拡大を防止するため、ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

【大学への届出が必要な感染症】

疾患名	潜伏期間	出席停止期間の基準
インフルエンザ	1～2日	発症した後五日を経過し、かつ、解熱した後二日を経過するまで
百日咳	6～15日	特有の咳が消失するまで又は五日間の適正な抗菌性物質製剤による治療が終了するまで
麻疹（はしか）	10～12日	解熱した後三日を経過するまで
流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	14～24日	耳下腺、顎下腺又は舌下腺の腫脹が発現した後五日を経過し、かつ、全身状態が良好になるまで
風疹	14～21日	発疹が消失するまで
水痘（水ぼうそう）	11～20日	全ての発疹が痂皮化するまで
咽頭結膜熱（プール熱）	5～6日	主要症状が消失した後二日を経過するまで
結核		病状により学校医その他の医師において感染の恐れがないと認めるまで
髄膜炎菌性髄膜炎	3～4日	病状により学校医その他の医師において感染の恐れがないと認めるまで

★上記以外の感染症については、必要に応じて、保健管理センターへご相談下さい。

【連絡先一覧】

連絡先	電話番号	連絡内容
人文学部学務係	083-933-5209	講義欠席等に関する報告や お問い合わせはこちらへ
教育学部学務係	083-933-5307	
経済学部学務係	083-933-5606	
理学部学務係	083-933-5210	
農学部学務係	083-933-5811	
共同獣医学部学務係	083-933-5808	
工学部学務課学生係	0836-85-9011	
医学部学務課教育・学生支援係	0836-22-2099	
国際総合科学部学務係	083-933-5288	
保健管理センター	083-933-5160 	診断結果報告や症状に関する お問い合わせはこちらへ